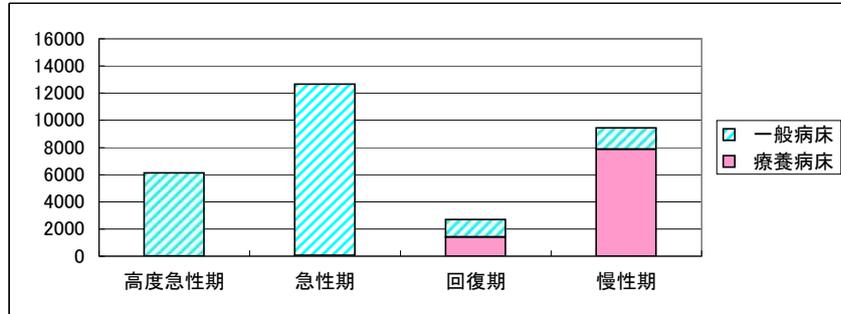


病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（静岡県）】

《2014(平成26)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

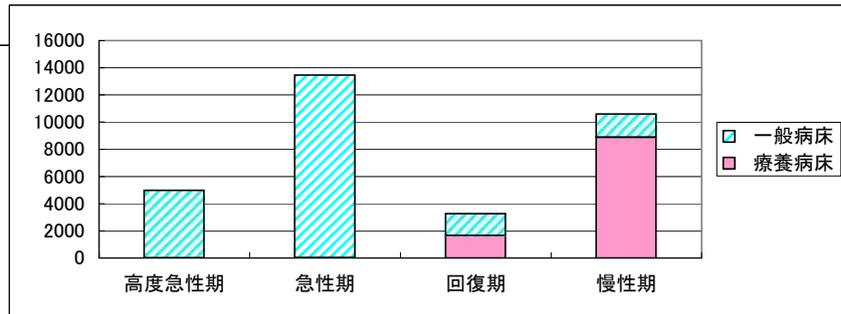


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	6,128	12,599	1,297	1,575	21,599
療養病床	0	54	1,398	7,862	9,314
合計	6,128	12,653	2,695	9,437	30,913
構成比	19.8%	40.9%	8.7%	30.5%	100.0%

(注)集計対象31,731床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が818床分あり、上表には含めていない。

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

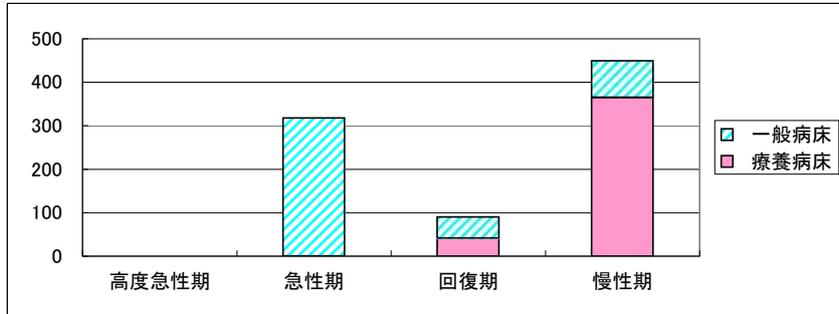
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	4,970	13,452	1,630	1,715	21,767
療養病床	0	15	1,637	8,878	10,530
合計	4,970	13,467	3,267	10,593	32,297
構成比	15.4%	41.7%	10.1%	32.8%	100.0%

(注)集計対象33,503床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が1,206床分あり、上表には含めていない。

・高度急性期の構成比が減少し、急性期、回復期、慢性期の構成比が増加した。

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（賀茂医療圏）】

《2014(平成26)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

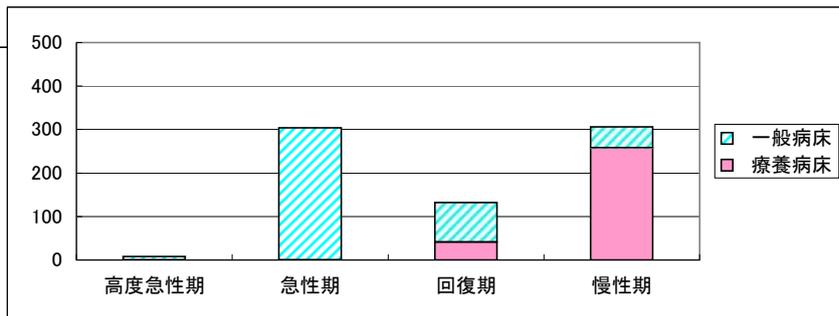


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	0	318	49	84	451
療養病床	0	0	41	365	406
合計	0	318	90	449	857
構成比	0.0%	37.1%	10.5%	52.4%	100.0%

(注)集計対象888床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が31床分あり、上表には含めていない。

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	8	304	91	48	451
療養病床	0	0	41	258	299
合計	8	304	132	306	750
構成比	1.1%	40.5%	17.6%	40.8%	100.0%

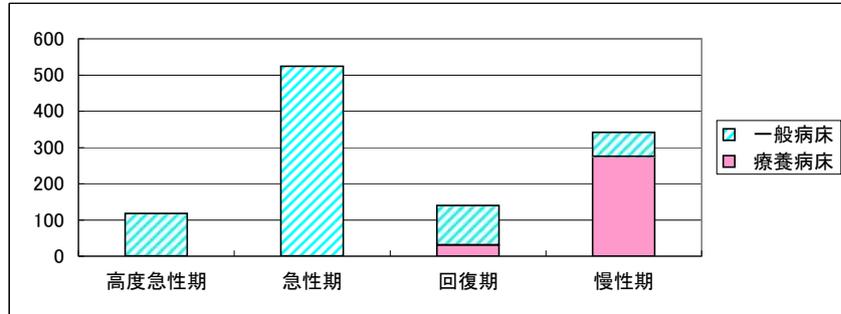
(注)集計対象781床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が31床分あり、上表には含めていない。

- ・慢性期の構成比が減少し、高度急性期、急性期、回復期の構成比が増加した。
- ・平成27年6月20日、医療法人社団慈広会県南病院が廃止(許可病床 療養107床)したことにより、集計対象病床数が減少した。

許可病床ベース

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（熱海伊東医療圏）】

《2014(平成26)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

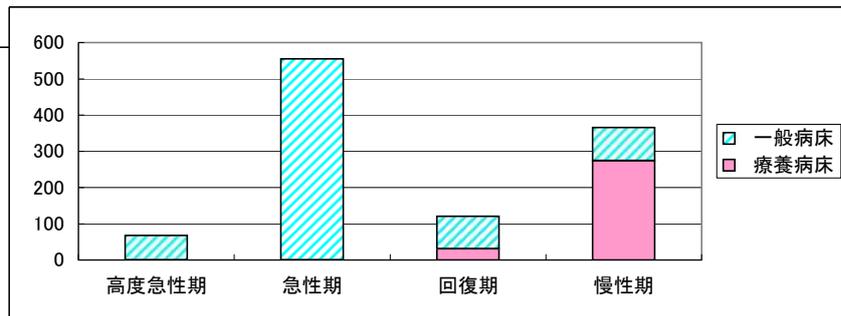


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	118	524	109	67	818
療養病床	0	0	31	275	306
合計	118	524	140	342	1,124
構成比	10.5%	46.6%	12.5%	30.4%	100.0%

(注)集計対象1,124床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床はない。

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	68	555	90	92	805
療養病床	0	0	31	274	305
合計	68	555	121	366	1,110
構成比	6.1%	50.0%	10.9%	33.0%	100.0%

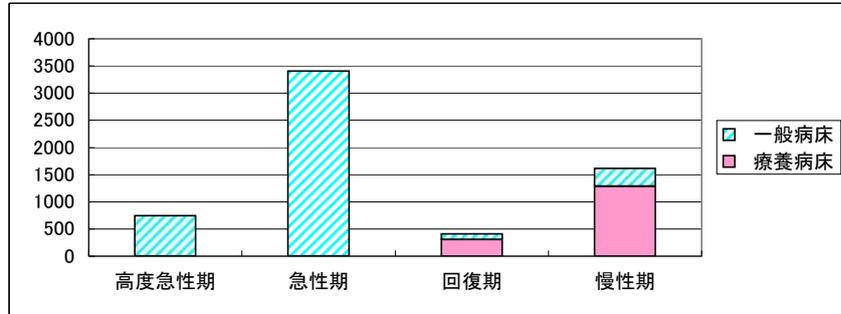
(注)集計対象1,110床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床はない。

・高度急性期、回復期の構成比が減少し、急性期、慢性期の構成比が増加した。

許可病床ベース

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（駿東田方医療圏）】

《2014(平成26)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

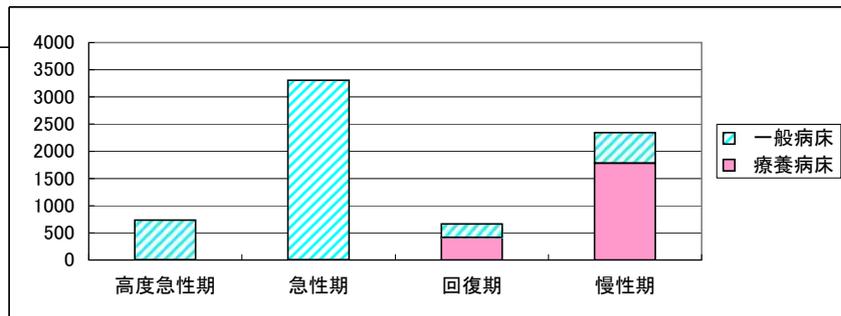


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	747	3,406	110	326	4,589
療養病床	0	0	303	1,288	1,591
合計	747	3,406	413	1,614	6,180
構成比	12.1%	55.1%	6.7%	26.1%	100.0%

(注)集計対象6,303床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が123床分あり、上表には含めていない。

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	734	3,309	251	563	4,857
療養病床	0	0	413	1,778	2,191
合計	734	3,309	664	2,341	7,048
構成比	10.4%	46.9%	9.4%	33.2%	100.0%

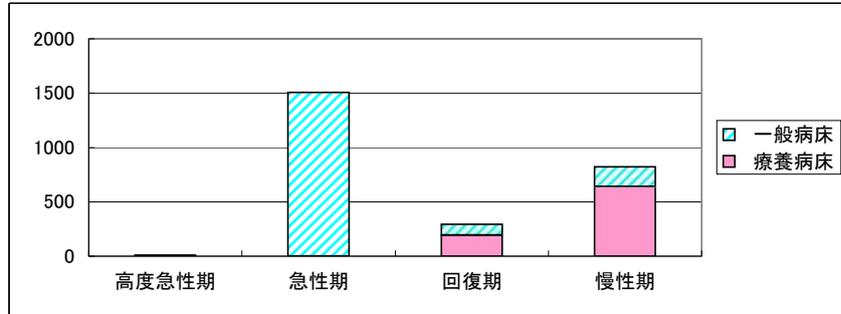
(注)集計対象7,288床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が240床分あり、上表には含めていない。

・高度急性期、急性期の構成比が減少し、回復期、慢性期の構成比が増加した。

許可病床ベース

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（富士医療圏）】

《2014(平成26)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

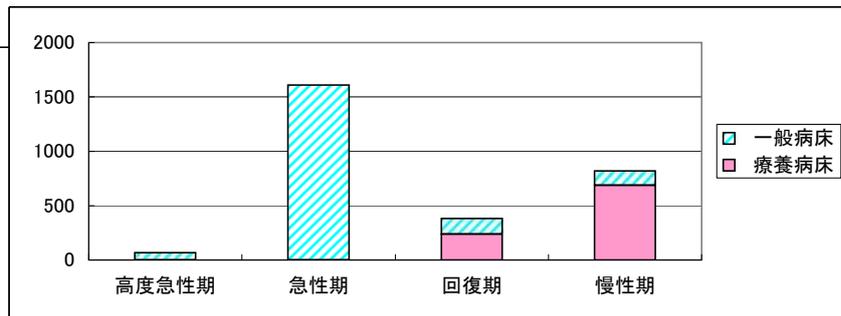


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	8	1,508	99	182	1,797
療養病床	0	0	194	639	833
合計	8	1,508	293	821	2,630
構成比	0.3%	57.3%	11.1%	31.2%	100.0%

(注)集計対象2,699床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が69床分あり、上表には含めていない。

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

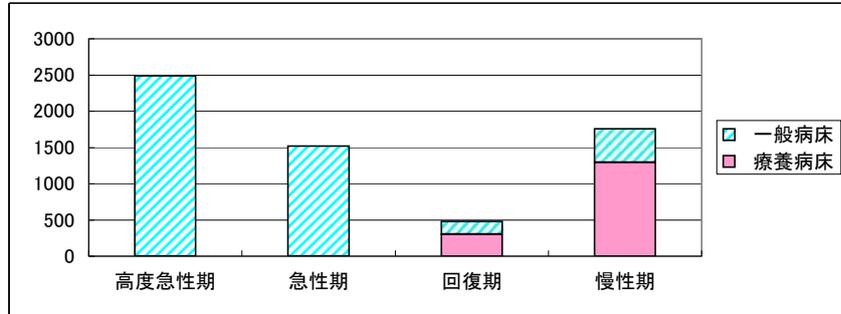
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	68	1,610	145	130	1,953
療養病床	0	0	237	688	925
合計	68	1,610	382	818	2,878
構成比	2.4%	55.9%	13.3%	28.4%	100.0%

(注)集計対象3,006床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が128床分あり、上表には含めていない。

・急性期、慢性期の構成比が減少し、高度急性期、回復期の構成比が増加した。

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（静岡医療圏）】

《2014(平成26)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

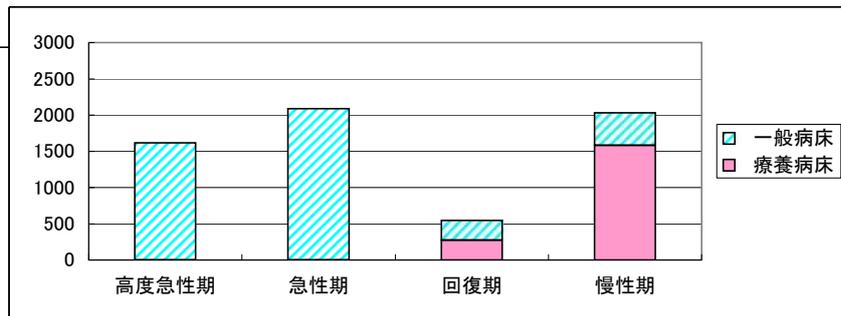


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	2,489	1,522	176	462	4,649
療養病床	0	0	303	1,295	1,598
合計	2,489	1,522	479	1,757	6,247
構成比	39.8%	24.4%	7.7%	28.1%	100.0%

(注)集計対象6,472床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が225床分あり、上表には含めていない。

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	1,615	2,086	276	448	4,425
療養病床	0	0	271	1,583	1,854
合計	1,615	2,086	547	2,031	6,279
構成比	25.7%	33.2%	8.7%	32.3%	100.0%

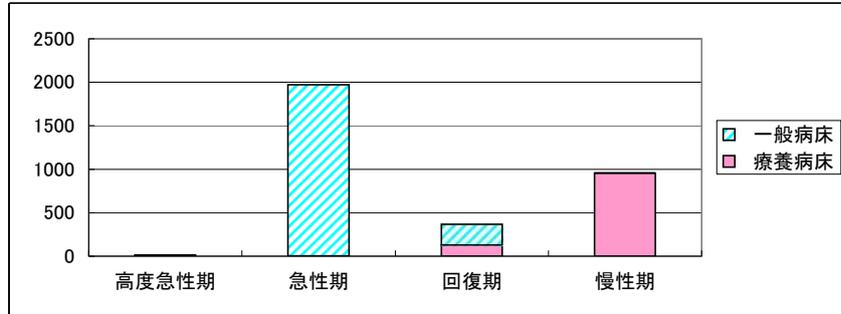
(注)集計対象6,695床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が416床分あり、上表には含めていない。

・高度急性期、急性期の構成比が減少し、回復期、慢性期の構成比が増加した。

許可病床ベース

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（志太榛原医療圏）】

《2014(平成26)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

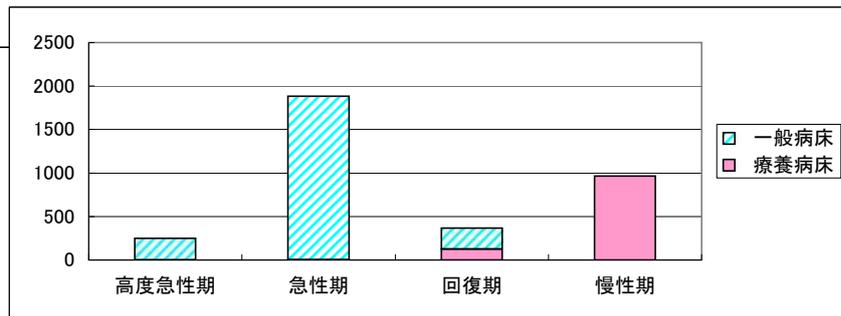


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	15	1,972	242	3	2,232
療養病床	0	0	125	954	1,079
合計	15	1,972	367	957	3,311
構成比	0.5%	59.6%	11.1%	28.9%	100.0%

(注)集計対象3,560床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が249床分あり、上表には含めていない。

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	251	1,880	242	1	2,374
療養病床	0	3	125	966	1,094
合計	251	1,883	367	967	3,468
構成比	7.2%	54.3%	10.6%	27.9%	100.0%

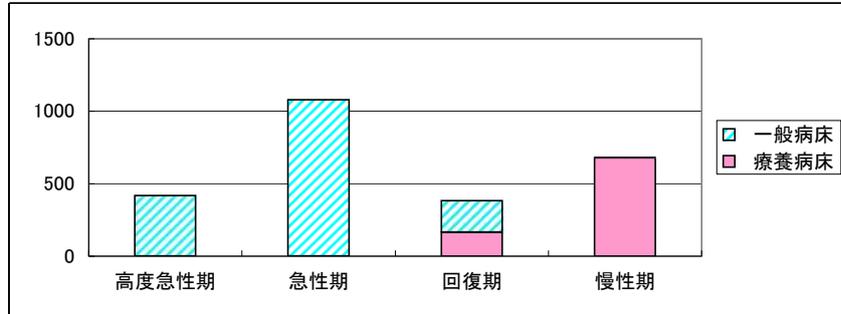
(注)集計対象3,626床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が158床分あり、上表には含めていない。

・急性期、回復期、慢性期の構成比が減少し、高度急性期の構成比が増加した。

許可病床ベース

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（中東遠医療圏）】

《2014(平成26)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

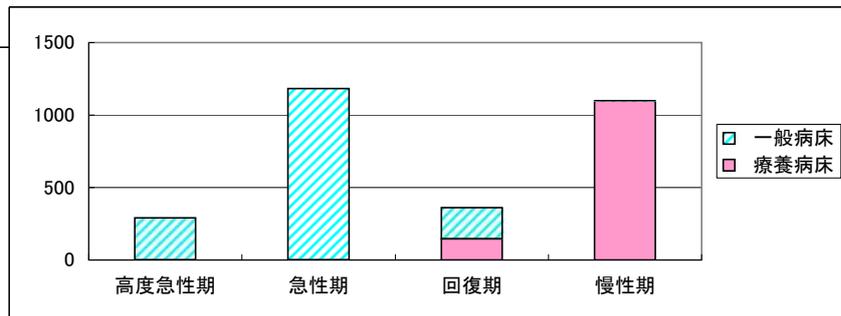


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	418	1,080	217	3	1,718
療養病床	0	0	166	678	844
合計	418	1,080	383	681	2,562
構成比	16.3%	42.2%	14.9%	26.6%	100.0%

(注)集計対象2,598床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が36床分あり、上表には含めていない。

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

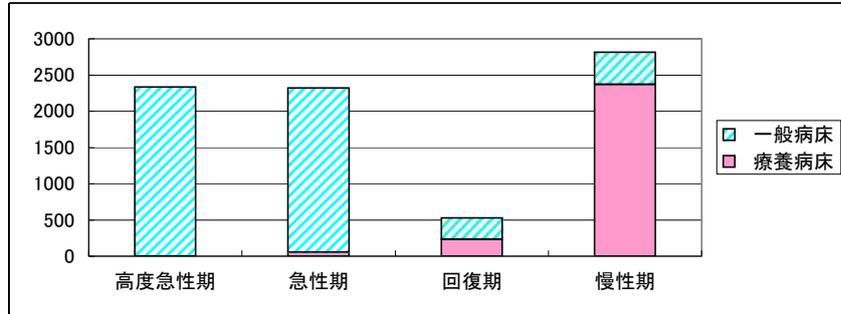
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	290	1,183	215	2	1,690
療養病床	0	0	146	1,098	1,244
合計	290	1,183	361	1,100	2,934
構成比	9.9%	40.3%	12.3%	37.5%	100.0%

(注)集計対象2,956床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が22床分あり、上表には含めていない。

・高度急性期、急性期、回復期の構成比が減少し、慢性期の構成比が増加した。

病床機能報告制度における機能別病床数の報告状況【集計結果（西部医療圏）】

《2014(平成26)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》

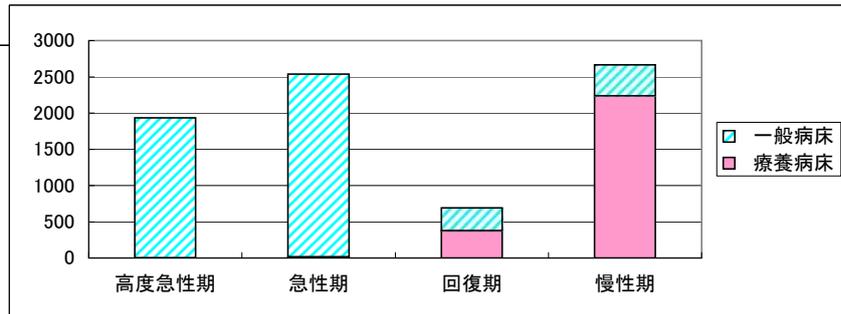


(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	2,333	2,269	295	448	5,345
療養病床	0	54	235	2,368	2,657
合計	2,333	2,323	530	2,816	8,002
構成比	29.2%	29.0%	6.6%	35.2%	100.0%

(注)集計対象8,087床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が85床分あり、上表には含めていない。

《2015(平成27)年7月1日時点の医療機能別の病床数(許可病床)》



(単位:床、%)

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
一般病床	1,936	2,525	320	431	5,212
療養病床	0	12	373	2,233	2,618
合計	1,936	2,537	693	2,664	7,830
構成比	24.7%	32.4%	8.9%	34.0%	100.0%

(注)集計対象8,041床のうち、現時点の医療機能について未選択の病床が211床分あり、上表には含めていない。

・高度急性期、慢性期の構成比が減少し、急性期、回復期の構成比が増加した。